新京日日新聞
夕刊
三月十七日
本紙 一部五錢 一ヶ月一圓 定價郵税 一ヶ月十五錢 廣告料金 普通一行一圓三十錢 特別同 二圓五十錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
發行人 十河榮志 編輯人 松本勇 印刷人 永越內之介

憲政凋落の日！ それ何の表彰ぞや
久方振り咢堂一流の毒舌 十六日衆院本會議

【東京國通】十六日の衆議院本會議は憲政の功勞者尾崎咢堂氏をはじめ

議員 生活三十有餘年に上る老闘士晴れの表彰日とて議場は黨派を超越して和氣漲り午後一時十五分開會、植原悦二郎君（政）登壇、尾崎氏が先づ郷關を出で身を操觚界に投じて以來の政治的活躍を述べ表彰動議賛成を求め滿場萬雷の拍手裡に降壇し濱田議長本動議を起立に問ひ滿場一致起立本動議を可決すれば議席の尾崎老も不自由なる左の耳に聽音器を當てゝ熱心に此の涙ぐましい情景に聞入る、次で濱田議長表彰文案を朗讀、滿場の拍手裡に可決、次で尾崎氏は久方振りに老軀を壇上に進め

尾崎君 身に餘る面目であるが此處に第一回帝國議會以來席を共にしたる犬養毅君とこの喜びを共になし得ざる事を遺憾とするものである

と述べれば又々拍手滿場に湧き

憲政の爲め奮闘したのは唯私一人ではないのに生殘るもののみに

表彰 され死したるものに對しその事のないのは些か片手落の憾みなきを得ぬではないか、院の内外を問はず憲政の爲努力せられたるものに對しても同じく此の擧に出られることを切望する、今日我國の兩大政黨が共に健全な發達を爲して來て此の表彰を爲されたならば其の喜び例ふるにものはない、然るに今日政黨の此の凋落を目前に見て表彰されるといふことは誠に遺憾である、憲政の凋落を來した責任の大半は生きてゐる我輩の爲である、責められこそすれ褒められるべきものでない

と切々たる衷情を述べれば「ノー」「ノー」の聲起り政黨政治の凋落を述べ來れば流石の議員連も兩眼を濡して其處此處にすゝり泣きの聲起る滿場寂たる裡にあつて

私は伴食として二度大臣の席に列して正三位勳一等に敍せられた

然る に憲政の爲め四十三年努力したるに何等の恩賞をも與へられないのである、之を世間又頓着せずして何等怪しまぬのは立憲政治の何たるかを解せぬ證據である、官尊民卑にとらはれたる最大なる標識である

表彰感謝の答辯は變じて立憲政治に對する頂門の一針となり切々たる言辭を以て現政府に對する痛切なる批判に化するに至る、次で鉾を轉じて政黨の缺點を擧げ

政黨が腐敗し來たのは何れも權力金力に依らずしては政權を取り得なかつたからだ、之は諸君がよく知つてゐる事であらう、兩黨交互に平等に立つといふことは良い政黨の事であつて今日の如き政黨にあつては問題は別である、失禮ではあるが些か心當りがあると思ふ

と言へば滿場寂として聲なし尾崎老は言々血のにじむが如き苦言を提して

降壇 すれば滿場拍手暫時鳴りも止まず、次いで植原副議長再び登壇して

菅原傳氏（政）大竹貫一氏（國）安達謙藏氏（國）望月圭介氏（政）濱田國松氏（政）

の五氏表彰の動議を提出し之又全員一致で可決、菅原傳氏五氏を代表して謝辭を述べ、次いで日程を變更して滿洲國皇帝奉迎費を上提、討論を省略して採決に入り滿場起立裡に可決確定、次いで北洋漁業取締法案其他の審議を行つた

金權を排撃して國民は投票せよ
演說後尾崎氏の談

【東京國通】感謝演說後尾崎翁は語る

議會で言つたことは覺へてゐないが今の政黨の對議會觀念の間違つて居ることを言ひ忘れた議會は喧嘩の場所ではなく國家の善導を日本人として相談する所だ、國家本位の信念は忘れてはならぬことだし全院委員會より有效に働かすべきで國民も正々堂々金や權力の害を受けずに投票すべきだ、自分の演說を聽いて高橋藏相は泣いたと知らせられたが老人の氣持は老人にはよくわかるらしい

日曜評論
滿洲博の準備を急げ！

來年夏の候を期して開催される滿洲大博覽會は少くとも、その規模においてわが滿洲空前のものであるとゝもに、建國最初の試みとして各方面とも期待するところかなり大なるものがあらうと思ふのである、さればその成功か否かは將來に於けるこの種事業の計畫に影響するところ多々あるは勿論、その結果は牽ひて滿洲國の信用上にも影響するところ決して少しとせないのである

―――

來年夏といへば、あと殘るところ一年余であるが、この時日は長いやうで決して長くはない、尤もこの計畫が決定してから既に幾旬かを經過し、その間關係當局者の準備はある程度まで進みつゝあることではあらうが、しかし直接關係ある當局者以外は未だ對岸の火災視する程度に止まつて何ら準備に入つたやうにも見受けられない、これは要するに主催者の計畫がたゞ單にその緒についたのみで、本格的のものでないといふことにも解されるのである、果して然らば吾々ば遺憾ながら滿洲博の前途に對して聊か杞憂するとともに、こんな調子では果して一般の期待する如き成果をあげ得るかどうか、否な吾々の見るところかゝる現狀において果して來年夏に間に合ふかどうかさへ疑念を抱くのである

―――

凡そ博覽會の事業はその字義通りこれを汎く一般に見せることによつて効果をあげ得るのであるが、これがために出來得る限り多方面に亘る有意義な出品を必要とすると同時に、一方如何に多人數の觀覽客を誘致し得るかにある、從つてたゞ單に主催者或は關係當局者といふ極小部内の努力のみによつては到底その實績を期待するを得ないのである、それには各方面の應援によるは勿論まづ以て地元新京においては日滿の各機關が一致協力して强固なる「協讃會」の如き組織がぜひとも必要差迫つた問題である

―――

然るに目下のところ附屬地においても、また特別市内においても、かくの如き計畫が進んでゐるやうに一向に聞かないのはどうしたことか、なほまた吾々の最も疑念に堪へないのは、たとひ觀覽客に對する成算はあるとしてもこれらの人々を收容するに足るだけの設備があるかどうか、近い例が大連博においてさへ各寺院その他を開放してなほ收容し切れなかつたといふ苦い經驗さへあるのである、大連博の幾層倍かの大規模をもつ今回の滿洲博が開會既に年餘に差迫つて未だ何ら本格的準備に入つたやうに見受けられないのは吾々誠に心細く感ずるものであつて、この際關係當局者の發奮を促してやまない

興安各省機構 四月上旬頃改革
"特殊警察"等も新設されん

【既報】興安各省警察機構の改革は百萬圓の豫算をもつて蒙政部で考究中のところ漸く改革案も成り法制局に廻附、近く公布されることゝなつた改革案によれば從來各省警察署が各旗公署に獨立、對立的に存置されて居り、警務事務の澁滯を來たし最近の情勢はこれが改革を必要とするに至つたので民政部地方警察機構と同樣に各省警察署を旗公署警務科に從屬せしむることゝなつたものである、從つて從來のハイラル、カイロ、ジャラントン、王爺廟の四警察局を廢し、ハイラル市に省長直轄として民政部警察廳に該當するハイラル市街警察廳を設置する外、興安省の特異性に鑑み特殊警察（邊境警察隊、山林警察隊、移動警察隊）を新設、更に從來旗長の私兵であつた自衞團及び保安隊を整備して保警隊を編成するなど改革は大々的なものでこれに伴つて現在千五百名の警察官も相當增員される筈になつてある、なほ目下法制局で審議中の改革案は「省公署官制改正案」「旗制改正案」「省警務局官制廢止案」「特殊警察官制案」であるが參議府の諮詢を經て四月上旬公布される豫定である

國務院會議
北鐵協定問題可決

十七日午前十時より國務院會議室に於いて第十回國務院會議開催、蒙政部大臣を除き鄭國務總理を始め各部大臣參會先づ謝外交、丁交通兩大臣より各々主管事項に就き說明の後、左記議案につき討議に入り、全員日本帝國の好意に對し感謝のうちに之を可決し、正午過ぎ閉會、直に諮詢のため參議府に回附の手續がとられた

一、北滿鐵路に關する滿ソ兩國の協定
一、日滿ソ間の議定書
一、日滿ソ間の交換公文

北鐵債權債務表 東京送附おくる
李ルデー兩氏會見延期て

【ハルビン國通】債權債務承認に關し十六日理事會で行はれる筈の李督辦ルデー管理局長の會見は都合により延期されたが十六日午后三時三十分森島總領事はソ聯總領事館にスラウッスキー總領事を訪問右問題取扱法に關し種々懇談を遂げる處あつた、これがため同債權債務の東京送附は二三日遲れることとなり正式調印に間に合はせるため電報で急送されることとなる模樣である

北鐵債權訟七百萬圓

【ハルビン國通】北鐵に對する債權中元從業員對外商人の債權で訴訟沙汰になつて居る總額は約七百萬圓と推定されて居る

滿洲國に於ける治外法權撤廢問題（完）
大使館參事官 守屋和郎氏談

治外法權撤廢の手段

事項別漸進に依り治外法權の行政的方面の調整を先づ行ふとして之が實行に際しては更に幾多の問題がある、何時から之が實行に着手するかの問題が其の主要な一である、何時から之が實行に着手するかの問題は實は如何なる方法で之を實行するかと表裏を成す問題である、以下私見を述べる

×

治外法權の行政的方面の調整に付ては滿洲國の行政制度が當然前提條件を成すと觀ねばならぬ、之には異論がない、滿洲國の司法制度が領事裁判權を含む治外法權より領事裁判權を引き去りたる部分即ち行政的方面の調整に付ては前提條件があることは疑はないのである、而して滿洲國の現狀から見れば滿洲國の司法制度が今尚治外法權の全廢換言すれば領事裁判權を含む治外法權制度全部の撤廢を即時斷行することを保障するに足らぬ現狀である如く、滿洲國の行政制度其の者も治外法權の行政的方面を即時に全般的に調整することを保障する程度に整備せられては居らぬとの論が立つかも知れぬ、さり乍ら此の點に付て吾人は二の事項を考慮する必要がある。先づ第一に吾人が治外法權撤廢の見地から滿洲國の行政制度の整否を判斷するに際しては苛酷なる標準を以てするを避くべしと謂ふことである、滿洲國司法制度の整備を領事裁判權を含む治外法權の全廢の前提として批判するに際し日本の現在の司法制度を其の標準とすることが滿洲國に取り酷であると均しく、滿洲國の行政制度が日本の現下の夫れと匹敵するのでなければ治外法權の行政的方面の調整に着手してはならぬなどと言ふのは甚だ酷であると思ふ

×

世界には日本の司法及行政の制度よりも低位に在る國が澤山ある、然るに其の國に於て吾人は決して治外法權を持つて居ないのである、故に客觀的標準としては滿洲國の司法及行政制度が大體文明國として許されて居る普通の國家の行政制度に匹敵するに至れば治外法權は全般的に調整せられて然るべきものとせねばならぬ、滿洲國の行政制度の部分が左樣な標準に達して來た時には治外法權の行政的部分が調整せられて然るべきものとせねばならぬ

×

第二に治外法權の行政的方面の調整に付ても漸進主義を加味する必要があるといふことである、治外法權の行政部分といつてもその内容は可成多岐に渉つて居る、此の全部を一時に調整するとなれば滿洲國の行政制度其の者の全般的整備を條件とせねばならず之が爲に治外法權の行政部分の調整に對する着手に遲れることになる

×

滿洲國の行政制度の全部が整備せずとも其の或部分が既に最早や一般文明國並に爲つて居る、又は少くとも最近に文明國並になり得るものならば直に之に對應した治外法權の行政的方面の調整に着手することとして一方滿洲國の制度整備工作を刺戟すると同時に我國民は不當な口實を設けて治外法權の調整を回避するが如きことをするものでないことを如實に示すことが適切と考へる

×

斯くすることが即ち畢竟治外法權の行政的方面の調整に付ても漸進的方法を加味することである、余は滿洲國の行政制度の現狀に於て既に治外法權の行政的方面の調整を保障するに足る程整備してゐる部分がないではない、少くとも近き將來に於て斯の如き事態が必ず現出すると確信して居る一人である、滿洲國の行政制度の整備と謂ふ問題は日滿官民一致の努力及援助に依て案外早く解決せらるのではなからうかとも推測せらるる節がある

×

以上の如き余の見解に對して參考として前にも引用した治外法權に關する國際委員會の報告を引合に出したいと思ふ右報告書の勸告第四條は極めて意味深きことを言つて居るのである、同條は「治外法權撤廢以前に於て支那國の協力を得て治外法權の現在の制度及慣行に必要なる變更を加ふべし」と謂ひ右必要なる變更として

（イ）支那國法規を領事裁判にて適用すること
（ロ）治外法權の濫用を防止すること
（ハ）支那國裁判所と領事裁判所との間に司法共助に關する取極を作ること
（ニ）治外法權國民をして支那國租税を納付せしむる爲必要なる措置を執ること

等を掲げて居る、此の勸告に照せば我國民をして滿洲國の租税を納付せしめ其の警察取締に服せしめ其の產業行政法規を遵奉せしむることは之を治外法權の現在の制度及行使に對する必要な「變更」（匡正又は調整の意）として處理し得ることゝなるのである、而して右修正の實行に附て勸告が何等期間を附せず又前提として支那國の司法及行政制度の完成等を擧げて居ないのから判斷するのに治外法權委員會は「支那の樣な國に於ても既に一九二六年當時即ち今から九年前に支那の司法及行政制度の現狀を以てして直に治外法權國民をして支那の法規に遵由せしめ支那の租税を納めしめ得る」との趣旨を獻策として居るものと見るべきである以上の獻策は相當面白いものではなからうか

七、地域的漸進主義

最後に治外法權に關する國際委員會は司法制度の完備以前に地域的方法に依る漸進的撤廢も可能であると謂ふ樣なことを述べて居る（同報告書勸告第三條）さり乍ら余は純正なる地域的漸進主義が果して滿洲國に於て適用し得るや大に考究の餘地がある樣に思ふ特に此の地域的漸進主義が卒先治外法權を撤廢せむとする特定の地域に關する限り法制及司法制度が理想的に完備して居らねばならぬとの前提に出發し且右地域に於ける治外法權撤廢の態樣が即時無條件且全般的のものでなければならぬと云ふ樣なことをあるならば之は實行不能である

×

滿洲國内に斯樣に他の地域に比して司法制度が完備して居り且治外法權の全面的即時撤廢を可能ならしめ居る地域があるとは信じられぬからである、詳しい研究は後日に譲るが地域別漸進主義を嚴格に滿洲國に適用することは種々の複雜な法律上、經濟上及政治上の理由に依り面白からぬ結果を來すではなからうかと余は觀測して居るのである

人事往來

▲森市松氏（奉天省公署員）十六日午後來京國都ホテル投宿
▲中村栄一氏（サクラビール會社員）同
▲寺尾德母氏（安東會社員）同
▲山本賢作氏（滿鐵社員）同
▲遠藤市太郎氏（大連鐵工業）同
▲原半次郎氏（同土木業）同
▲磯部照安氏（滿鐵社員）同
▲來栖健助氏（運輸業）同
▲北出清弘氏（奉天金物業）同
▲新井清氏（龍江省公署）同
▲安藤竹次郎氏（安藤石綿パッキング製造所）同
▲石渡週治氏（コロンビア會社員）十六日午後來京ヤマトホテル投宿十七日午前發ハルビンへ
▲永島菊三郎氏（住友製鋼社員）同
▲齋藤省三氏（同）同
▲細野重雄氏（實業部）同
▲大内成美氏（大連辯護士）十七日午前來京ヤマトホテル投宿
▲柳田桃太郎氏（ハルビン市公署員）同
▲阿部信行氏（陸軍大將）十七日午前發飛行機でハルビンへ
▲宮内少佐（同副官）同
▲樋谷佐市郎氏（奉天商人）同奉天へ
▲藤島由太郎氏（東京機械工業）十六日午後來京名古屋ホテル投宿
▲平山義氏（東京會社員）同
▲松井昌雄氏（滿鐵）同
▲山本貞郎氏（同）同
▲山根勘一氏（兵庫縣石鹼商）同
▲吉田憲司氏（大阪會社員）同
▲鈴木芬氏（同）同
▲若山喜太郎氏（陸軍中將）十七日午後來京名古屋ホテル投宿

■女八人感激時代■
最後の切札八枚
（合作）
柳咲子……峯吟子
大林梅子……若水絹子
澤蘭子……夏川靜江
木下双葉……飯田蝶子

77 ＝限りある人生＝ 夏川靜江作
強請（一）

關東毎日新聞の外交部長足立が其部下の田久保記者と二人で隅のはうのテーブルで飲んでゐると、二階から降りてきて、臺所のはうへ入つて行かうとしてゐる茶色のシャツの男を、鋭い眼で睨むやうに見つめてゐた。

その男も、ちよつと立止まつて足立の方を見返したが、そのまゝ揺れ戸を押して奧へ消へたのだつた。

「おい！」

足立は、周圍の人がびつくりするやうな大聲で、ボーイを呼んだが、

「いまの男は、こゝの主人かね？」

と、顎を、しやくるやうにして訊いた。

「さようで御座います」

「さうか。あれが、女經營の松谷といふ男か？先刻から、上つたり降りたりしてる所を見ると、二階には。だいぶ偉いお客さまがきてゐるんだな？」

「さあ」

と、ボーイは、笑つてゐてそれ以上答えなかつた。足立は、相手の田久保記者と一寸顏を見合せて、何か、意味ある眼つきをしたが、

「おい、ウイスキーを持つてこい！」

と、命令するやうに、云つた。

ボーイが去つてしまふと、

「どうだ、やつぱり睨んだとほり來てゐるらしいぞ！」

と、私語くやうに、低聲で田久保に云つたのだつた。

「だが、離縁されてしまつたんぢや、どうも仕樣がありますまい？」

と、田久保が云ふと、

「なアに、奴等の歸りを待つて脅かすのさ―どうせ、かうなつたら、脅して取るより外に方法がないよ。五千と一萬、まとまつた仕事にするつもりだつたが離縁になつてしまつたのぢや、小づかひ取りにしかならねえ」

と、吐き出すやうに、云つた。

そこへ、ボーイが、銀盆にのせた二つのウイスキーを持つてくると、ふたりは、それを舐るやうにして飲みながら、時々、二階の方を睨むやうに見ては、何か私語き合つてゐるのだつた。

云ふまでもなく、松谷の經營してゐるカフエーだつた。凝りぬいた照明の工合で、かなりに廣い内部が、狹く見えてゐた。どこまでもフランスふうに、小綺麗な給仕を使つて、男でも、女でも、家族づれでもぶらりと入つてアペレテフを舐めたり、冷たいものをすゝつたり、雜談をしたり、手紙を書いたりして、時間をすごせるやうに出來てゐるのだつた。

客以外に、白粉の匂ひのないところが、ほんとのカフエーのもつ都會的な洒落た概念に近かつた。そして、カフエーといふものは、散歩街の歩道の一部でなければならないといふ松谷の持論が、こゝでは完全に行はれてゐるのだつた。

一方の入口から入つてきて、そこの取りつきの椅子で、一杯のコーヒーで出て行つた學生があつた。さうかと思ふと、スケッチ・ブックを出して、客の中から氣に入つた顏を選擇して、しきりにスケッチしてゐる畫家らしい男もあつた。足立と、田久保のゐる傍らのテーブルでは何か、商談らしいものを書いてゐる男があつた。

宵の口の三笠町に 又二人組拳銃强盗

綠林生活十七年の强か者 一人だけが捕まる

最近頻々として拳銃所持の强盗出沒し附屬地

內外 住民を脅してゐたが其の一味と目さる馬賊生活十七年の張賊が勇敢なる新京署員に逮捕された—十六日午後七時頃市內三笠町四番地石油販賣商徐鎭方に拳銃所持の二名の强盗が侵入し家人を脅し金員百五十圓を强奪逃走せんとしたので居合せた店員三名が賊に組みつき大格闘を始めたので賊の一人は敵せずと見て表に飛び出し逃走を企てたので店員の一人は直ちに急を東七條派出所に告げたので同派出所では本署に報告すると共に池見又喜巡査、朴巡捕が馳せつけ格闘中の賊を背後より組みつき漸く逮捕した、現場には取殘した現金五、六十圓と銃身の拔け落ちた

實彈 二發裝塡のブローニング拳銃一挺が散亂し大格闘の模樣がそのまゝ殘されてゐた、急報に接した本署司法係では直ちに非常召集を行ひ飛田主任天野警部補以下係員現場に急行拳銃一挺實彈二發を押收して引揚げ徹宵嚴重取調べると犯人は奉天省遼陽李大人屯生れ崔玉(當五十五年)で此奴は大ライ方面にて十七年間馬賊生活をなし附近を橫行殘虐の限りをつくしてゐたが一週間程前馬賊團を解散し新京に侵入したと申立てゝゐるが署では余罪多數ある見込みで嚴重取調べを進めてゐる尙共犯の一人も今明日中に逮捕されるものと見られてゐる

今明日中には 共犯者も逮捕！

飛田新司法主任談

强盗を逮捕した飛田主任はさすが喜びを面に泛べて語る

强盗の現行犯逮捕は近ごろ一寸珍らしい、取調べて見ると賊は馬賊生活十七年間といふ相當手强い奴であるが店員が氣轉を利かして逸早く屆出たのでうまく捕つた、逮捕した池見巡査は三月一日旅順の教習所を出て本署に配屬され二、三日前東七條派出所に行つたばかりである、共犯の一人も目星がついてゐるので今明日中に逮捕されると思ふ司法の仕事は市民の力と兩々相俟つて實績を擧げ得るもので若し强盗なり盜難にあつた時は速刻警察へ屆け出て頂きたい（寫眞は逮捕された崔と殊勳の新京署員）

高山前署長 全市民へ謝電

先に退官上京した前新京警察署長高山勝司氏が十七日午前東京高輪南町局發で左の電報を本社に寄せた

無事着京、在職中の御懇情を深謝す、貴紙を通じ市民各位によろしく

北鐵派遣員風景

これは新京驛頭における派遣看護婦諸嬢のスナップである

恰も戰時のやうな緊張の裡に一路北鐵を目指す派遣員の殺な華やかな色彩で點綴する女性群像……

北鐵接收派遣員 最後の四百名着京

臨時事務所も一兩日で撤廢

北鐵接收最後の派遣員である第八班四百四十五名は十七日左の時刻で續々新京に到着した

▲午前六時四十分着百二十三名（奉天以南の滿鐵社員）

▲同七時三十五分着百名（奉天鐵路總局から）

▲同十一時十分着四十五名（洮南鐵路局から）

▲午後二時着四十五名（奉天以南各驛から）

▲同二時八分着百三十二名（沙河鐵道工場員）

なほこの四百餘名は一泊の上十八日午前七時新京發臨時列車で北鐵南部線各驛に配置されるもので派遣員の新京發着は大体これで一段落で十四日以來さしも殺到した北鐵派遣員召集事務所新京出張所も十八日位で派遣員の輸送を終り十九日ごろまで殘務を執つて一兩日で撤廢されるものとみられる

第二回日滿交驩 卓球大會ひらく

劈頭日軍や、優勢

新京體育聯盟、滿洲國卓球協會主催の第二回新京日滿交驩卓球大會は十七日午前十時から新京商業學校講堂で武田會長の代理野村總務開會の挨拶をなし同十一時四十五分鈴木（日）對周（滿）の合同で開始された

第一回戰

滿洲國側			日本側
周開亭	一	三	鈴木
作花種次郎	一	三	山田
劉遠崎	一	三	細井
劉及	三	一	松永

料理屋の草分

林田信市氏の話（下）

長春回顧

料理屋といつても支那家屋の賄鐵屋をなほしたもので疊などなく

アンペラ敷 であり無論電燈などもなくランプをともしてゐた、それでも珍らしいものですからお客がどん／＼押しかけたものですその頃はロシアの兵隊がまだ景氣がよくて毎日毎夜のやうにくりこんでは豪遊をつづけたものです、ストーヴなども今のやうなものはないので鐵力でこしらへたストーヴをどん／＼焚いたので暑熱だと驚いてゐたものでした、支那人はその頃官帖が高くて日本金一圓が二吊半替へでしたから景氣がよいのと珍らしいので相當金使ひは荒かつたものです料理屋の表は物珍しがつて見に來る支那人で黑山を築いたものです、日本人のお客さんは支那浪人位で普通の方はあまり見えませんでした、その頃の支那浪人はべん髪を蓄へ言葉も支那人と寸分ちがはぬ、或る時妓供が「今夜の支那人はとてもお金を持つてゐますよ」などいふのでいつて見ると立派な支那人です、だん／＼話してゐる中に日本語を使ひ出すので日本人だといふことが分つて大笑ひをしたことがありました、そんな工合に服裝から言葉まで支那人とちつとも違はぬものでした、ロシアの兵隊が上つて醉ひにまかせて亂暴を働いたりすると浪人共がやつて來て取押へてくれたものです、明治四十年頃顏道台が長春へ來てから商埠地を始めてつくつた、その頃家主の[illegible]か貧乏をしてゐて道台が

私のゐる家 を買ひ上げてしまつたところが私の方では淵から借家した時に金を前貸してちやんと證文までとつてゐたのでそれを楯にとつてどうしても動かぬ、とう／＼領事館問題になつていろ／＼接衝の結果道台と領事館の間で五十年間商租契約が成立したので始めて本格的の日本座敷に改築を始めました、室數は二十位わざ／＼大連から疊をとり寄せて敷きつめ、日本人向の日本酒は孟家屯まで買ひ出しに行つて整へる、妓供も內地からつれてくるといふ塩梅で一通り料理屋らしくなつて來たので日本人のお客がだん／＼殖へて來たところが日本人のお客が殖へて來ると支那人のお客は次第に減つてゆきました、當時酒は銚子一本廿錢、酌婦の花代が一時間二圓、泊りは四圓から五圓位でした長春へ長春へとだん／＼日本人が入り込んでくるにつれて料理屋の數もだん／＼殖へて來て四十一年頃には城內の料理屋は三十數軒になりました、その頃妓供は大抵二百圓から三百圓で抱へてゐましたが私の家で鹿兒島から抱へた妓は四百圓だと言ふので料理屋仲間やお客達は吃驚したものでした、それが大正八、九年の好景氣には五百圓から千圓、二千圓と上つていつたのです、日露間の鐵道讓渡交涉が成立し滿鐵の附屬地が出來附屬地にどん／＼家が建ち料理屋が出來るに從つて妓供も城內などにゐるよりも附屬地がいゝので次第／＼に鞍替へして附屬地へ出て行くことになり料理屋も明治四十二、三年が全盛で次第に附屬地に奪はれた形でした（寫眞明治四十一年暮長春驛前に始めて住宅が建設された當時）

長春座の 敬老映畫會

每月三日間!!

六十五才以上の方を招待

皇軍慰安、社會事業費寄附その他度々自發的に寄附の申出でをなして來た長春座では今度新しい試みとして敬老の意味で滿六十五歲以上の在京老人に今月から每月三日間づゝ無料招待の美擧を區長代表小澤禎吉郞氏のもとまで申出でた、早速今月は十九、二十、二十一の三日に亘つて招待する、六十五歲以上のお方はすぐ最寄の區長又は町內會役員まで住者氏名年齡を申出づれば招待劵が交附される

滿洲事情案內所業態

あらゆる方面に亘つて眞の滿洲事情を紹介することに力めてゐる市內中央通滿洲事情案內所は各地からの滿洲旅行者に備へて奧村所長以下所員大奮鬪をつゞけてゐるが二月中の業務概況を見ると內地方面からの視察調査來滿者は未だ季節的關係から極少數であるが來訪者は前月に引續き現地利用者の增加により累進的數字を示してゐる、同所斡旋部も未だ諸團體の觀察來滿シーズンには這入つてゐないがその魁として二月十九日函館海産物共同組合員九名が來京したが、本年は相當觀察者が多い見込みで準備を進めてゐる次に二月中の來訪者數を示すと二百二十一名であつて前月に比し四十一名を增し、更に前年同月に比しては八十五名の增加となつてゐる、當二月中に於ける書面照會は十六件である

花野曹長

新京衞戍病院に入院加療中であつた步兵曹長花野直平氏は十六日午前十時藥石効なくつひに死亡遺骨は十七日正午發列車で原隊駐屯鄭家屯へ淋しく輸送された、なほ同氏は北大營事變以來全滿の治安維持に幾多功績を殘した模範下士官で出身は新潟縣である

仙人掌

開花の四代目圓太郞姐さんが代々酒呑みである圓太郞の名を恥かしめぬ豪のものであることは昨日御紹介致しました▲剛悪新京の二階に於ける彼女、あら醉ふと困りますワ…から始まつて、フグのヒレ酒を叫り、虹のやうな氣を吐いてたところまで、▲仙人掌子得意の忍術をもつて探り得たまゝを報告しましたがそれから先です、▲電話がかゝつて來た、女中が彼女の耳に何かさゝやくと、にやりとうれしさうな笑顏、女中がお客さんに圓太郞姐さんお貰を聲明した、▲交涉は北鐵讓渡、より容易にはこんで、彼女は接收委員である女中氏の手に移つた、▲暫くして今度は開花の二階です、いとも御機嫌の彼女を發見した、▲彼女が大廣間にはいつて行くと、何だまだマゴ／＼してたのかと誰かの聲、すると、憚りさま未だ早いでせう、先づ杯頂いてから行きますワと彼女、はて今度はどこへ？？？

天氣と氣溫

明日の天氣 西の風晴時々曇

日の出 午前五時四十八分

日の入 午後五時四十八分

月の出 午後四時〇三分

月の入 午前四時三十九分

けふの氣溫 最高 七・三　最低零下 三・五

滿電新幹部 新任披露宴賑ふ

南滿洲電氣株式會社專務取締役山岡信夫同取締役支配人賀來文憲兩氏は十六日午後六時から新京ヤマトホテルへ日滿各關係筋の主なる人々二十數名を招待披露宴を張つたがデザートコースに入り山岡賀來兩氏の就任挨拶があり來賓を代表して丁交通部大臣謝辭を述べ主客三鞭の杯をさゝげて祝福を交はし寛いで歡談盛宴であつた

王羨光○—三　松下
楊鴻起　林
謝　中村
和田一明　岡城

八島校父兄會 けふ創立總會開く

正副會長に大原、小澤兩氏

八島小學校の父兄會創立總會は十七日午前十時から同校內で開催されたが參集者約三百名、發起人を代表して入船區長小澤禎吉郞氏開會の辭を述べ同氏座長となつて經過報告規約案の審議があり原案通り可決、役員推薦に移つたところ新京署三橋兵事主任の動議で詮衡委員をあげ詮衡の結果、評議員四十五名を推薦引續き評議員會において會長に地方委員會議長大原萬千百氏、副會長に區長代表小澤禎吉郞氏を滿場一致推薦それ／＼就任挨拶があり大原會長から、幹事十二名を指示し同氏座長の下に父兄會內規を審議したところその會費に就ていろ／＼意見もあつたが結局父兄一名に對し月額二十錢を每月々初に納入することになつた、なほ最後に明日校長から挨拶を兼ねて教育方針その他指示があつて午後零時三十分散會した

新撰爆笑隊

（禁上映上演）

辰野九紫作
永田八浦關英太朗畫

時代篇

二九 見附の晴嵐（七）

總髪の郎人が旅役者の末亡人を無理無體に引つ張つて行かうとすれば、彼女はそれを邪慳に振り切つて、江戸ッ子の俠氣を求めるやうに手を合せるも哀である。

「お二人さん――どうぞ、追拂つて下さりませ。此奴は女の弱身につけ込んで、三十石家を通させまいとする惡魔で御座ンす」

「ヘッ、待つてました。……ヤイ、ヤイ、惡魔か色魔か知らねえが、ちいッとばかり汚ねえぞ。第一、何だッ、その咽喉は？ 大鑿で年嚼くふかや時島……畜類奴！ 洒落たことを吐かしやアがらア……」

と鶴吉が腕まくりをして郎めば雲助も負けてはをらぬ。

「實は何者だ？」

「聞きたけりや、手前から先へ名乘れ」

「うん、拙者か。――拙者ことは大阪表の某家に仕へし奥殘齊獅子丸。……只今、故あつて浪々の身なれど、無禮なことを申さば手は見せんぞ」

「ははは、笑はかしやがる。大阪表の浪人が聞いて呆れる。おほかた、手前は武士は武士でも、浪花節の失業者だらう」

「オヤ、當やがつた」

「畜生め！ 當てるのはデロレン左衞門の身の上判斷ばかりぢやねえんだ。ヘン、湯島の富くじで鶴の二千九百二十九番を當てたのは、誰だと思ふ？ つがもねえ。――下谷御徒町の五郎兵衞店に、隠れもねえ鶴吉たア俺のことだ」

「いはせておけば出放題――女をこつちに渡せばよし、愚図々々吐かすが最後、叢しはよいか」

「何を生意氣ナ、これでもくらやアがれ――」

拳を固めて打つて來る獅子丸の鼻柱目がけて、パッと鶴吉の振りかけたのは、小田原名物透頂香本舗、虎屋仕込みのくしやみ藥！

それが目潰しを兼ねたのだから、目藥も鼻藥も一緒くたになつて大御難……その隙を狙つて、機敏な鶴公、當今の流行言葉を拜借すれば、アッパーカットでぐわんとやつたので、總髪の浪士は忽ちグロッキー――やらに陥り、埃だらけの東海道にノビちやつて、地面にキスせざるを得なくなつた。

「いや、鶴的――上出來！」

「ちよいと用ゐても、まア、こんなものよ」

「ほんに見事なお手の内……啊手の術とは、これで御座ンすか」

「あはは、御新造――吃驚なさんしたか」

「ヘイ……あら、まア、あたくしとしたことが、お禮を申上げるのも忘れて終つて……どうぞ、御免下さりませ。危いところを助けて頂きながら、申し遲れて相濟みません」

「此奴は旦那の知り合ひかの？……」

「左樣で御座ります。夫の丈夫な時分から、何やかやとうるさい眼色で、旅興行の後になり先になり、附き纒ふいけ好かないデロレンでした」

「ははは、ほんとにブシか」

「生氣づくとまた面倒だ。少し道を急がうぢやねえか」

「あの、このまゝ、大事御座ンせぬか」

流石は女――自分に仕掛けた不埒から招いた鬪とはいひながら、萬一のことがあつてはとの氣遣ひでもあらうか。

「なんの、命にどうあることでもねえわさ。なア、姉さん――歩いたり、歩いたり」

ラヂオ

十八日（月曜） 新京

午前之部

- 六、三〇 ラヂオ體操（滿語）
- 六、五〇 ラヂオ體操（東京）
- 七、一〇 初等滿語講座（大連） 講師 秩父固太郎
- 七、四〇 日語講座（奉天） 新編簡易日語課本 講師 近藤喜助
- 八、三〇 經濟市況（東京）
- 九、四〇 經濟市況（大連）
- 一〇、〇〇 料理獻立（奉天）
- 一〇、二〇 經濟市況（大連）
- 一〇、四〇 經濟市況（東京）
- 一〇、五九 時報（東京）
- 一一、〇一 經濟市況（東京及大連）
- 一一、四〇 ニュース（東京）

午後之部

- 〇、〇一 經濟市況（大連、引續新京）
- 〇、三〇 ニュース
- 〇、四〇 ニュース（滿語）
- 〇、五〇 演藝（レコード）（滿語）
- 二、〇〇 經濟市況（大連）
- 二、二〇 成人講座（滿語）（齊々哈爾） 協和會之眞諦 齊々哈爾協和會總務科長 聞少三
- 二、四〇 日用品值段（滿語）
- 二、五〇 經濟市況（東京）
- 三、〇〇 ニュース（東京）
- 三、三〇 經濟市況（大連、引續新京）
- 三、五〇 ニュース（鮮語）
- 四、三〇 ニュース（鮮語）
- 四、四〇 演藝（鮮語）
- 四、五〇 ニュース（英語）
- 五、〇〇 子供の時間（哈爾賓）
- 五、二五 氣象通報、番組豫告
- 六、〇〇 ニュース（東京）
- 六、二〇 政府公報（滿語）
- 六、三〇 國民の時間（滿語）（奉天）
- 七、〇〇 講演（齊々哈爾） 北防衞地區狀況より見たる今昔 蒲〇隊參謀長 伊藤知剛
- 七、三〇 歌謠曲（大阪）
  - 一、影 西條八十作詞 町田嘉章作曲
  - 二、乙女心 西條八十作詞 町田嘉章作曲
  - 三、風は―枕草紙「春曙抄」より― 町田嘉章作曲
  - 唄 山里せつ子
  - 伴奏 尺八 星田一山 箏 菊原初子 三絃 飯田君子
- 七、五五 常磐津（東京） 三保松富士曙（三保松） 常磐津 歌尾太夫 外
  - 伴奏（尺八 星田一山 箏 菊原初子）
- 八、三〇 時報、ニュース（東京）
- 八、四五 ニュース、經濟市況 引續き ニュース
- 九、〇〇 氣象通報、番組豫告（滿語） 滿洲演藝（齊々哈爾）
  - 一、桑園會 唱 榮花
  - 二、覇王別姬 唱 愛思
  - 三、鹿臺恨 唱 艷秋
  - 四、武家坡 唱 春林
- 九、三〇 合唱（齊々哈爾） 蒙旗學校生徒
  - 一、ジンギスカン讃
  - 二、興安歌
  - 三、青年努力歌
  - 四、勸善歌
- 一〇、〇〇 北滿の時間（露語）（哈爾賓）
  - 一、講演 國際共產黨執行委員會の最近の決議 タルイヅン
  - 二、レコード
  - 三、ニュース

運勢

月曜 三碧 癸巳 先負 滿 危宿 舊二月十四日 八十日

- 一白の人 未だ全く平安の域に達せず萬端注意すべし 乙と戌と丑が吉
- 二黑の人 發展向上の大吉日たり氣緩みせぬやう注意 甲と未と癸が吉
- 三碧の人 身を守ること貞實なれば無事に過ごし得る 乙と丁と丑が吉
- 四綠の人 過分の望みを起さず常業を勵めば進展の日 甲と丁と丑が吉
- 五黃の人 鎭靜より發動に移り行く隆運の日大に勵め 卯と未と庚が吉
- 六白の人 十分と思ひて爲せし事も中途にて破れ易し 乙と庚と壬が吉
- 七赤の人 固陋頑迷に傾くときは四圍より故障を受く 甲と未と辛が吉
- 八白の人 願望成就する日人より持込まる事利益あり 乙と庚と癸が吉
- 九紫の人 迷ふ事あらば長者の意圖に依るが安全なり 丙と辛と丑が吉

新進青年手合【其四】

先番 染谷一雄（三段）
泉谷實（初段）

い ろ は に ほ へ と ち り ぬ る を わ か よ た れ そ つ

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九

○二八 はノ三	○三二 にノ七
●二九 ろノ三	●三三 はノ八
○三十 にノ六	○三四 はノ七
●三一 はノ六	●三五 ろノ七
○三六 にノ四	
●三七 ろノ九	
○三八 ろノ二	
●三九 はノ二	

六段 久保松勝喜代講評

染谷三段曰く 白二八を頂けるのは此の場合一策だと信じます。白二八を普通の如く直ちに三十に行び、黑三一白三二、黑三三の後に白二八と頂けるのは、黑三六白（い）黑（ろ）と出られて白が惡い。黑二九を三六は白（ろ）黑（い）白（は）黑（に）白（ほ）で白が良くなつて了ふ。

白三十と行びたのに對して、黑三一を三四に飛ぶと、白三一、黑（へ）白三五黑（と）白三三で黑が惡い。是れも白二八の働きである。白三三と行びる外はない。

黑三三を三四に打ち、白に（ち）と行びさすのは、益々白を堅めさせて惡い。

白三四と突き出したのに對しては、黑三五と盤る一手。

白三六と約へたのは、白二八を活用したもので、次に是れで（り）の截りや、三八の二段跳ねの味を生じたのである。

黑三七は前掲白（り）の截りに備へたのであるが、此の手では先づ三九に跳ね、白（ろ）に粘く時黑が（と）と打てば、白二八の截りと（り）の截りとを一時に凌ぐ事が出來たのである。

日日案内

廣告料
三號活字一行一回金五十錢
一行三回金一圓三十錢
五行一回金二圓八十錢
十行一回金五圓五十錢
掲載日指定一割増
料金前金

雜件

讓家　下宿屋、料理店、病院向　姓名在社

邦文タイピスト（養成）午前、午後、夜間　朝日通日本タイプライタ會社

金融

恩給年金便利金融　國債勸業債券高價買入　新京永樂町三丁目二番地　永樂莊三五號ボシン商會　電六一一九三番

募集

外務社員招聘　經驗の有無を問ず履歴書携帶本人來談あれ　新京梅ヶ枝町三丁目電五七三二番　帝國生命新京出張所

營業

電氣治療　效果絶大諸病適應　曙町二丁目二八　友田ユキ子治療院　電話五五〇四番

あんま　高橋療院　電五八六七

修繕部　各種測量機械　各種製圖器　タイプライター　各種計算器　各種蓄音器　新京日本橋通八二　大久保商會　電話三三二〇番呼出

あんまは大天狗へ　吉野町二丁目市場西門西入　電話二七三六番

各種製本專門　三笠町三ノ九　洋帳簿　三省堂製本所　電話三三三四番

株式の賣買に　御經驗なき方のために投資案内進呈致しますハガキで御申込み下さい　東一條通り四六ノ三　福奉證券　電話五八〇二番

京染と洗張　新見本色々着　吉野町一丁目消防隊裏通　にしきや京染店　電話六五九〇番

看板は玉江へ　新京キネマ前　電話六九三七番

御紋上繪　ぬい紋　紋美堂　三笠町三丁目

家政婦附添婦　募集　派遣多忙に付急募　朝日派遣婦會　新京曙町二丁目二七　呼電五七二〇番

公債株式現物問屋　三泰號　新京日本橋通四九　電話三八八五番

タイピスト生徒募集　官報タイプ日本タイプ綜合教授　永樂町一丁目(ダイヤ街)鹿屋商會内　日滿タイピスト學院支部　電六二九五番

茶と茶道具の店　みどり茶園　吉野町一丁目　電四七七〇番

軍犬　用具品首輪引紐其他種々獨系セパート牡應交配

獺の膽　四川省産　肺助膜、喘息、衰弱　呼吸器病一切　三笠町五藥種商　藤生堂　電話三〇九四番

電話

既設電話月賦販賣　電話賣買金融　電話用達部　△△朝日通十七番地△△　△△電話長四八二八番△△

土地家屋

土地　家屋　電話　賣買仲介　不動産管理　店舗　住宅御紹介　電話低利ニテ金融致シマス　新京東一條通五四金光教會前　萬成社　電話四八八四番

被雇度

求人求職は　三笠町三丁目廿五番地　公認新京職業紹介所　電話五五二〇番　官公出前持　會社員女店員　事務員外交員女中　帳場ボーイ女給　差配人子守　女事員

解傭廣告　宮崎勇藏
今般右の者當社の諒解を得て退社仕り候間爾今當社とは何等關係無之候此段謹告候也
新京東二條通三八　新京建材社　電話二八八九番

募集　炊事、女中、コック　二十才ヨリ二十五、六才マデ本人至急來談　市内確實保證人ヲ要ス　梅ヶ枝町三丁目　新都醫院　電話二七六四番

新京區公示第二三號
當區公布式登載左記新聞ハ記載期日限リ其指定ヲ廢止ス
記
新京日報　昭和十年一月三十一日
大滿蒙　昭和九年十一月三十日
昭和十年三月十五日
南滿洲鐵道株式會社新京地方事務所長　武田胤雄

清待合　同伴御歡迎　天昇　梅ヶ枝町二丁目六　電話四七六一番

特別廣告

質　保管確實　流質品安賣　勉強出貸　博多屋　祝町二丁目七ノ四　電六三六四番

性病　梅毒淋疾　軟性下疳　婦人科外科　淡尿生殖器病　内科皮膚病　手術每日　出浦醫院　新京八島町四ノ二　電話五三三三番

電氣の店　和豐洋行

銅版　凸版　北澤製版所　新京曙町四ノ九

目に青葉　おぼろ月夜にホトトギス　今宵はしんきはらしに嬉野へ　料亭　嬉野　新京三笠町三ノ七　電話三八三〇番

せともの一類一切の御用！其他世帶道具類一式　是非御用命は　日本橋詰　新京百貨店内　世帶用品部　電話六二五一番

婦人子供服の店　十文字屋　新京東二條通　電二七三〇番

小兒科内科　杏林堂醫院　中島信之　電話二五二〇番
隨時往診ノ需ニ應ズ　醫學士　カヅノ　允子

產婆　内山そに　慶應看護婦會内（新京普通學校前）　電話五六六九番

内科小兒科花柳病科肛門病科　新京ダイヤ街老松町　筈元（ハズモト）醫院　電話五六一六番

十五日より三日間（毎日晝夜三回興行）　階下六十錢　梅村蓉子主演　千姫　市川春代、井染四郎、相良愛子、横山運平　共演

華やかな出征の蔭に咲いた純情の涙の物語り　銃後に咲く　辻吉郎監督　尾上菊太郎　澤田　澤村國太郎　山本禮三郎、金子弘　久米讓、大崎史郎、鈴村京子、峨嵯野みや子、助……

風流深編笠
將軍の内命をうけた松平長七郎が西國各藩を歴訪するといふので各藩は驚いた中でも或藩の家老は陰謀を企んでゐただけに長七郎の入國を恐れた…所がその問題の長七郎が三人出現したといふ關所よりの報せに事件は混亂して破亂萬丈……謎の人物三人を巡つて興味の怒濤感激の洪水です…

新京キネマ　電話二〇六八番

大阪商船出帆
門司、神戸（大阪）行
×印二三等船客設備船
▲印廣島寄港
（午前十時大連出帆）
ばいかる丸　三月十八日
亞米利加丸　三月十九日
うすりい丸　三月二十日
×▲たこま丸　三月廿一日
吉林丸　三月廿二日
×長沙丸　三月廿四日
×志あとる丸　三月廿五日
うらる丸　三月廿六日
はるぴん丸　三月廿七日
切符發賣所
滿鐵沿線主要各驛及各地ジヤパンツーリストビユーロー案内所
船車連絡切符（往復切符は汽車二割引、汽船一割引、通用期間二ヶ月）
大連、門司、神戸間乘船切符（往復切符は復路運賃二割引通用期間三ヶ月）
專屬荷扱所　各地國際運輸會社支店
大阪商船株式會社
大連支店電(二)一一五一番
奉天出張所電話四〇八九番
新京出張所電話二三一六番

北日本汽船
日本海日滿連絡船敦賀行
◉滿洲丸每月六、十六、二十六日　雄基發前九時　清津發後五時
◉天草丸每月一（大月卅一日）十一、二十一日　雄基發前九時　清津發後七時
◉國鐵及滿鐵主要驛並にジヤパン、ツーリストビユーローにて敦賀經由内地主要驛行連絡切符發賣

料理　大吉　富士町　電話二一一五九番

近來愈々半煉黨の增した事は何よりも此の齒磨が經濟と實效の圖拔けた證據
半煉の仁丹
專賣特許

●廣告の御用は電三三〇〇番へ●

國都ホテルと食堂
御宴會　御會食
お家族連れの御食事には唯一の店に
神社お參拝西公園お散策のお歸りにはお立寄りを願ひます
お朝食七時ヨリ　お晩食十時マデ
國都新京　ホテル國都
新京中央通（神社南隣）電話代表四四一五番
お献立ハ毎日和洋食共取換ヘテお調理致シマス
お定食ノお値段其他主ナル召上リ物下記ノ通リデス
洋定食　朝……¥1.50　晩……¥2.00
和定食　朝……¥1.00　晩……¥1.50
天プラ定食……¥1.00
幕の内……¥.80
お子様弁當……¥.50
●あるお汁粉に薄茶とおかき コーヒ
紅茶、サンドウヰッチ、洋菓子、季節飲物、季節果物
●和洋食共出前出張お調理致シマス●

一周年記念均一大賣出し
背廣　オーバ　四〇、四五、五〇……二百着限り

若草笑み小鳥啼く新粧の春はやがて訪れませう１９３５年の新感覺味たつぷりに風趣豐かな洋裝は是非弊店へ

泰盛洋行洋服店　新京ダイヤ街電二五四四

FRESHFRUITS
世界各國珍果
内地各地名産果實
產マニラ　世界の珍果！
南洋風味の女王　マンゴーが參りました!!
皆さん南洋の情緒をお味ひ下さい
太ノミヤル果物店新京支店　東一條通三の四　電五六二二番

カメラ　ライカ
スーパー（ア）　スタンダード型　望遠レンズ　ライカ用品　各種入荷　部分品　致します!!　其他カメラ各種入荷
木村洋行　新京中央通三十六　電三三六番